

公共工事の完全週休 2 日制実現にむけての取り組み



◆平成29年7月 施行

静岡市が発注する工事は将来的に完全週休 2 日を目指し、先ずは下記の取り組みを実施していきます。

- ①静岡市建設工事の完全週休 2 日制の実現に向けた取り組み
- ②4週6閉所日確保モデル工事の発注

1 目的

国土交通省は、建設業の深刻な人手不足を解消する一つの取り組みとして、若手技術者が入職・定着しやすい環境を整備する事業を積極的に推進しております。本市が実施した高校生へのディスカッションにおいても、完全週休 2 日の実現は、最重要課題として取り上げられるなど、これからの時代を担う、静岡市の高校生からも期待されております。

契約条件での義務化だけでなく、工事関係書類の簡素化、施工の合理化などの業務量の軽減や、休日を確保できる工期設定など、官民が協力し、これから建設業に就職を考えている若い方々にとって、働きやすい職場環境の実現にむけて総合的に推進していきます。

2 実績

静岡市では、完全週休 2 日の実現に向けて、平成 28 年度は、一般社団法人 全国建設業協会が実施しております「統一土曜閉所運動」に参加しました。平成 29 年度からは、完全週休 2 日の実現の前段階として「4 週 6 閉所」の普及を目指し、契約条件での義務化（モデル工事）により、完全週休 2 日に向けて取り組んでいます。

今後、間接経費の計上等により、さらなる拡大を目指して取り組んでいきます。

○平成 28 年度

- ・平成 28 年度労務費調査において、建設業経営者および労働者に対して

『週休 2 日に向けたアンケート（※）』を実施 有効回答数 経営者＝129 労働者＝233

○平成 29 年度

- ・4 週 6 閉所日確保モデル工事 発注実績 ⇒ 10 件

○平成 30 年度

- ・4 週 6 閉所日確保モデル工事 発注実績 ⇒ 55 件
- ・平成 30 年度労務費調査において、建設業関係者に対して

『働き方改革を推進するためのアンケート（※）』を実施 有効回答数 =370

※アンケート結果は、別紙参照